

アビストス週報

第一千十八号
昭和四十四年十一月三日
行
Diretor Koiti Mori
Redator Shion Oda
Rua Pres. Vargas 188
C. Post. 112
Fone. 40 BASTOS C. P.
Anua F. N. Cr. # 15.00 Adian.

晴雲 43 反戦運動を解剖する

○新聞で知ったことだが、十月二十一日の日本に於ける反戦運動は相当荒れたようである。全日本の主要都市で一齊に行われ、参加学生二十数万に対し、警察庁では七万人の警備員をくり出したといふから、相当荒れると見たのであろう。一番荒れたのは例によつて東京だが、おとなしく、デモ行進だけする組と、夜陰に乗じて火焰壇を交番や警察、放送局、工場スタッフなどに投げ込んで、一種の暴動行為をやる組と、二つの主流があつたかに見える。

この反戦デモは、アメリカにはじまり、すでに今年で第四回目だというが、運動の主旨自体は堂々たるもので、政府の政策を批判する無暴力の抵抗だから、国民に兴えられた唯一の意志表示だとも云える。それを正しく合法的に発展させて行く前に政治力を動かす力を醸成するのが狙いであって、野暮な暴行に暴走すれば、警察がこれを取り締るのは当然だし、形の上では内戦を構成する。別ページに東京大学の学生騒動の記事を参考までに載せたが、永田氏がすこぶる明快に事の顛末を敍して居られるのが、いかに当局が伝統の上にあぐらをかき、学生側に寧ろ歩があるかに思われる。しかし、それは、学内の改革という枠内であつて、その余力を藉りて政治問題に組み立ることを許す理由にはならない。暴走学生を含めて反政府的な行動を指揮する者は、社会党、共産党、などの野党であるが、彼らが政党的無力をカーバスする間に、感情に走りやすい学生を煽動して、暴動的行為をさせるのは、みににくいといえよう。今の政府党が政权を確保しているのは、国民の支援を得ているのであるから、野党が例閥を試みんとするならば、まず国民の支持を獲得することから始めなければならない。

○本年に入ってフランスではドゴールが失脚している。ドゴールはフランスの危機を救うた偉大な人物であるが、あまり永く政権についていたため国民に飽かれ

わかもと製薬株式会社
わか美容化学研究所



たのである。国民投票で敗れるまで全国的に労働者学生が、いきり立つて騒ぎ、ゼネストにもちこむに至った。この例は、直ちに日本の国情と政情の如く運動者が勝利に帰するようと思いつかないとしてゐる。学生の思想や抱懐する政

東大の紛争について

前書き

永田久

日本の大学紛争の原因が、よく判らず憶測していたところ、「のうそん」第二号に永田久氏の一文がのつて、頗る明快に述べてあるので、ここに紹介する所とする。

海外にいる日本人にとって、祖国日本の動き程、心配なものはありません。祖国がすばらしく発展することは、それに何も関与出来なかつたにしても、大きな誇りを感じ、又、反対に日本の悪い動きに対しては、日本の日本人以上に、心を痛めています。

最近の日本の事件の中で、海外にいる我々が一番、心配しているのは、大学生の動きであります。昔は鉄カブトと言われたヘルメットをかぶり、角材をふり、警官に対立して、いる大学生の写真を見て、又、先生である教授を軟禁しての団体交渉など、全く、ブラジルにいる我々には理解しにくい事件であります。まして、東京大学と言って、昔は東京帝国大学といわれた日本でも一流中の一流で、日本中の優秀な学生が集つて、いる東大で始つたというのだから、増え我々は

は最近の若い人、特に大学生の考え方など、とんでもなく変つた様にも考えられ、祖國は増え遠い所へ行つてしまつた淋しさを感じられます。
眞実はともあれ、ブラジルの日本人の大部分の人はこの東大の問題について「学生は勉強が本分であるから、大学の運営に関与するなどとんでもない」暴力は絶対にいけない「学生のくせに」「生きをク君」とか「お前」とか呼ぶのはとんでもない」と言う考え方の様であり、学生の方に分があります。
だが、かつての大平洋戦争の際、日本がはじめに真珠湾を攻撃したのですから日本が悪いわけですが、大部分の日本人は「たしかに、はじめに戦争しかけたのは悪い、しかし、そうせざるを得ないようにならなくなつたのか、冷静に事実を追究してみる努力が大切かと思います。
大学紛争の発端
医病の資格をとるのは中々むずかしく、他の学部は四年で卒業だが、医学部は六年で卒業である。だがそれでなく、その

アレピーブリル

ラジオステレオ

ピアノ

金庫

タインライター

扇風機(ビンチラードール)

ラジオトランジスター

冷蔵庫(ジェラディラ)

セシングクマキナ(洗濯機)

蓄音機(テレフォンケン)

その他 何んでもあります。

各種家庭用電気器具類一切

ガルサ市・ルア

エイトロトペントアード二二番

本店

八卷兄弟商会

郵函

二七九・電話七七三

御注文は

バストス市、ゾッキデカシヤス街角

代理人

宇佐美宗一

バストス電話店

一四六・宅一三五

六年の上にインター（研修生）を一年やつてから、国家試験になる。国家試験にさえ通れば形式上は立派な医師であるが慣行では、更に大学の附属病院で、十年前後も無給医局員として腕をみがくのが普通であった。

昭和四十三年になると医師法の一部改正案が出され、卒業したら、すぐ国家試験を受けて医師になれる。しかし、その後二年間は大学病院で臨床研修することになり、その間は普通のサラリマンの半分くらいの手当もつくと言う事になつていた。

しかし、どちらにせよ、これら制度慣行には大きな問題があった。医師としての腕をみがくはずの研修ではあるが、実際はどうかの医局に配属され、広く研究する機会を失う。又、無給とか、サラリーマンの半分の給料とかでは生活が出来ず、アルバイトなどせねばならず、医師としての腕をみがくことは出来なかつた。

こうした悪い制度慣習を改善するためには、医師部の卒業生は「青年医師連合」を作り運動をして来た。そして、今度の医師法改正には医学部の学生自治会と共に反対して來た。こうした学生自治会と共に平医師連合の運動に対して、大学・病院側は極めて、高圧的な姿勢で対立していだ。そして、一月二十七日医学部学生は圧倒的な多数の賛成を得て、無期限ストライキに入つた。

春見事件

こうした動きの時に「春見事件なるものが起つた。これは昭和四十三年二月十九日学生と春見医局長との間に摩擦があつた。摩擦とは大学の説明では学生が春見氏をけりあげたことと、学生に言わせれば春見氏が学生をなぐつて、めがねをこわした事だ、と言つてゐる。学生は春見氏が加害者であると主張して、謝罪文への署名を求め、一晩、緊張した空気が続いたが、春見氏は謝罪文に署名し、後日、こわしたメガネの代金も支払つた。

これだけの「事件」に対して、大学側は、何と、十七名もの学生を退学処分に付した。

起つた事件に対する処分の前代未聞の重さ、本人を呼び出して事情を聞くと言ふ手続きもとらず、大学側が一方的な処分を決定したといふことも、又、処分された学生のうちには当日、その場にいた大変不適切な処置であった。この処分にかかつた学生まで含まれていてることなど、ついて、学生側がこの事件を大学側が利かして、ストライキを弾圧したものと思

YAMAZAKI E ASSANO LTDA 山崎 浅野 完壁・絶大なる力パンダーテ

養鶏家に是非必要な完全自動洗卵機は他の追随を許さぬ完全無欠の
リン・ホリス

山崎、浅野製と
おきめくください
銀行融資販売御希望者には御世話いたします。
御申込とお問合せは
代理人 丸山敦 バーストス電話一六八。一五三

最初の機動隊出動

この処分発表の日、学生側は評議会（東大の最高機関）に乱入、処分撤回を要求して、徹夜で交渉した。大学側は警察力の導入を示唆するような「告示」を発表したために事態は驟然となつた。しかし、この時点では、まだ行動に参加する者は少く、せいぜい三百人位のもので、一万六千の学生をもつ東大全体から言えば、さぞ波にもあたらなかつた。紛争の出発点であつた医師法の改正も国会を通じて成立してしまつた。戦闘に突入し、内側からこれを封鎖した。これに対して、医学生は安田講堂占領反対を決議し、斗争員を改選する動員を要請した。警視庁は占拠した学生の「暴走」によって、自滅するかに見えた。

ところが事態は急角度に転換した。大河内総長は十七日の早朝、警察の機動隊の出動を要請した。警視庁は占拠した学生がせいぜい数十人というのに千二百人もの機動隊を出動させた。

占拠していた学生抵抗もせずに逃げたが、たかう、逮捕者はなかつた。

安田講堂前に「武器を誇示して、一万人以上を集め、反主流は約五千人が赤門の反対で大量的に蜂擁して

この機動隊入り事態を一変させた。今まで、医学部の問題と静観していた他の学部の学生の間にも、大学当局へ猛烈な怒りがまき起つた。六月二十日ほどなどの学部が「一日スト」をし、安田講堂の前には七千以上の学生が集り、「機動隊導入抗議」という事で、東大の紛争はいよいよ全学化したのであつた。そして学生は、全学共闘会議（全共闘）を結成した。

大河内總長辭職

状況の急転に驚いた大堂側は、八月十日、一步だけ譲歩した「告示」を発表した。しかし、学生側は詰合いもなしに一方的な「告示」という事に更に強い怒りを示し、十月上旬には全学無期限ストライキとなつた。

この問題解決に、「評議会」に「総長試案」が提示されたが、教授の間にもこの批判が強く、採決されなかつた。そこで大河内総長の辞任となつたわけで、学生だけではなく、教授たちの信頼も失つての悲劇の退陣であつた。統いて、全評議員も書任をとつて辞任した。

新執行部誕生

の政府は総辞職した。大学としては学部長、評議員を選出して執行部を再建されなければならない。林文学部長のカン議事件などあって、実質的な出発のおくれた新執行部だ。やがて、法学部長の加藤一郎総長代行を先頭に、積極的な動きを見て行く。加藤代行は「学生諸君との討論を通じて、紛争の解決をはかりたい」という態度で、柔軟だが、ダイナミックな動きを展開して行った。加藤代行は、十一月十八日、十九日、長時間連続して全学集会の予備折衝を精力的に行つた。この予備折衝を受けて開かれた幾つかの学部の学生大会では「スト中止は尚早」とする説が大勢を占めたが、「雨の止む気配が感じられた。

学生側の状況

別出来る。主流は全共闘・反代々木派を主として強気に「全学封鎖」を唱え、反主流は代々木・民青派を中心として「封鎖の実力防止」を主張して鋭く対立し、潮流は無党派へのソビクトで「流血団避」を呼びかけ、緊張が高まっていた。この勢力関係で、主流・反主流が全国的な支援体制のもとで争われたのが、十一月二十三日の事態であった。

安田講堂前に「武器を謹示して、一万人以上を集め、反主流は約五千人が赤門の内側に陳取り、夜になると大量の棒、ビンなどを持ち込み「決戦」にそなえた。この時二つの集団の中間に当る図書館わきの道路上「流血避難」を呼びかけて敵流が座り込んだ。夜になつて三千人近くまでふくれあかり、そして、そのまわりには非行動派の学生が一千人以上もたちつくしていた。

全くの素人で、外部からの応援もなしに武器を林立させた主流・反主流の集合の間に座り込んだ学生集団がこの夜の流れを避けさせたのであつた。

加藤代行の全学集会の予備折衝を受け、いくつもの学生大会が開かれたが、全共闘系はこれに反対し、実力で学生阻止に出たため、いくつか衝突が学生間に生じ、多くの負傷者を出した。そして、この学生集会を拒否する全共闘系学生はいくつかの建物を占拠封鎖した。

こうした学生の間の紛争も続いたが、一月十日、曲りなりにも、ラクビー場に於て、機動隊に守られながら、全学集会が開かれた。教職員千五百名、学生七千五百名が参加して、議事が進められた。

味の素（一キロ入り）

抽撰に当られた方け

味の素会社は
一九一九年

大阪力國博覽會の
日本旅行御招待

一キロの味の素で大幸運を得る機会
であります

是非当店の味の素で御幸運を御引き

雨山商店

ブラジルに於ける日本移民(二)

半田知雄

この第二回移民は前回より安定したが耕地内での紛擾は相変わらず続いたが、しかし耕地生活九ヵ月後の調査では十七耕

かとどまり、移動したものは二一五名で

あった。その後まだ契約半期にもならなければ、三十ヶ月は移動したのである。いうちに三十四%は移動したのである。一九一九年から一九一四年三月、日本出発の移民とふくめて、合計十回の輸送で三ヒ三四家族、一四八八六人を送った。

入耕移民の契約期間中の移動率は漸次低下するのであるが、しかし、まだ日本移民はコーヒー耕地労働者として及第するには至らない、即ち、いかに勤勉であるとも、コーヒー耕地労働者として、不向きである間は、移民とともにその資格はないわけである。この点ではイタリア移民に及ばない。かくて、一九一三年にはサンパウロ州政府の保証は打ち切られ、上陸後の費用も出さないという宣告をうけた。第一期における日本移民は必ずしも着しかつたわけである。

だが、その年の七月には第一次歐州大戦がはじまつて、ヨーロッパ移民は再びとだえた。そして日本移民入伯の機会はめぐつてくるのである。日本移民はいつもヨーロッパ移民が中絶した隙に迎えられたのである「招ねかざる移民」と云われたのはそうした理由によるものであつた。

一九一七年(大正六年)には、新たに建設されたブラジル移民総合は、サンパウロ州政府から譲入の特権を授えられて、一九一七年以降毎年四千人と交渉して、一九一七年以降毎年四千人以上、五千人までの移民を送ることに話まとめた。そして充分ではないにしても補助も出るようになり、やがて、その金額もふやしてもうつた。この期間の終り頃は海外興業会社が、移民事業をひきうけることになつたべくわしくはブラジルに於ける日本发展史、上巻三一三一三一七頁)

かくて、一九一七年日本移民が復活しこから一九二〇年(大正九年)までの四年間に、一三五九六人(ブラジル側の統計では一三三九六人)を送つてゐる。これから後も耕主たちの斡旋で州政府の補助を得た移民がわざかげかり入伯したが、一九二五年にはこれも完全に打ち切ら

各種のモトルのレチフィカ

ディゼル及ひガソリーナ

カミニオントラトール

モトーレス

エスタンオナリオ

スバルタ

完全試運転の上お渡し致

します。

RETIFICA SOLA

Retifica de Virabrequins Belas Cor
Valvulas, Blocos, Valvulas e sede de
Telefone 1138-TUPA-C. Paul

ソパン市

ルア・ガラニス街五〇三
カリージョス街 角

C.P. 一六四番
電話一一三八番

レチフィカ・ソーラ

が、やはり耕地に定着しないという点にあつた。かく、これ以後は日本政府の補助による移民時代となり、
入伯数はブラジル政府統計によつてみると、一五四〇六人で、これを第一期の試験移民時代とすれば、第二期は一九一七年以後、一九二四年末まで一三三九六人である。一九二五年以後の第三期は日本政府の渡航費支給による移民で一九四一年まで続き、一四五五八人はいづり、「ただし、アマゾンその他をはぶき、サントス経由だけ」

最後の第三期移民は、一名国策移民とも呼ばれ、ブラジル人耕主が中心となつて導入したものでなく、直接移住地に入つて小独立農となるもの、日本人の農場へはいる者多かつた。もともとコーヒーの労働者として日本移民はブラジルに迎えられていたのであるから、勿論耕地へはいつた数は断然多かつたにちがいない。

ところが一九三〇年の革命の後は国家主義的思潮がブラジルの政治を動かすようになり、満州事変以後の日本の国粹主義を相容れない傾向を生み、ブラジルの政治家の中には、日本の移民政策に疑いをもつものが現われてきた。

OLIMPIADA DE MATEMÁTICA

第二回サンパウロ州中学生数学大会

四年生の部個人賞一位の
後藤工ノ才也准君

—後藤エリオ忠雄君—

新日本より来る

鍼灸マッサージの
専門治療

親切丁寧、唯巡回治療を致して居
ります。

安田ファービオ商工大臣就任の報導が伝えられた今日、当バストス中学生がサンパウロ州第二回中学生数学大会へ出場、四年生の部個人一位に後藤エリオ忠雄君が九十二点にて輝ける成果を挙げ、二位は八十四点、差が十点)又団体三人組にては三位の成績をあげてバストスへ帰り、今日(三十九日)学校、市役所、文化団体、有志を集めて中学校に於て表彰式を午前九時半より行つた。

(因みに中学生は三十万人を数え、二十地区に割けて、その地区より選出され五百六十名が十月二十五日に出場し行されたもの)

二十九日州立中学全校五百数十名の拍手の中を代表学生、後藤、永吉、貝岐君が両親を伴いて晴れの登場した。

十一月一日より二週間の予定

日本洲原田十之助醫字部兒君西堂研究
並仁關西鍼灸學院

具岐アンナ様、父兄の手と佑々木校長へ、各学年代表者がそれこれ花束を贈呈、拍手裡に輝ける記録の表彰式が終了した。終了後学生（四年生）各自持よりの料理にて、口子了點上にて歓待。

人類の夢、月面到達の夢、ボロオノゼの
途も数字による新しい世代の若人が此の
輝ける成果なしとげた陰の人々。
それは、此の三学生はもとより、その

家庭と、佐木校長、杉山泰吉先生の力があつたればこそとうなずかれる。その故は、第一回大会は一九六七、千度に行わ

れた節は、この三人と、小沢八郎、塙範氏の子息の五名をその大会に佐藤本先生が引率して出席。次の大会を目標に情熱を燃え、吉澤、杉山而先生が田中敬愛を

他に、佐々木 桜山函先生が、バスストラ
ンプの運転技術を教習する所で、
つづけられていたそうであるが、バスストラ
ンプの一位をとり、バスストラの学生もとリ得
る可能性があるとの導標の先鞭をつけら

れた陰の庇護の功績をバストスに民を代表して称讃すると共に、数学のよならず、あらゆる分野にこれを機として、すぐ

れた学生の各々の個性を発見し、それを導き、先生、父兄と共に弛まぬ努力を以て、一層の輝かしいバストスの歴史築かんことを希んで止まない。

短歌
夕立に葉を洗うわれし紫陽花
色ふかみたりクカゲリして

筋面

但し七〇年一月中にお支払い下さる
方はこれまで通り十五コントです。

バイレ・トス・デブタン・テス

8

来る十一月九日(日)夜十時よりバストス綜合会館にて、バイレ・トス・デブタン・テスがラオ・オ・ラス俱楽部並びにロータリ俱樂部にて開催される。

このバイルの由来は、よく兎によると、往古フランスの貴族間に於て、少女が

成人して一人前になると、娘を社交界へ紹介の意味で、娘を持つ親たちが相い集い、知人を招待し、各自、自分の娘に盛りませ、来客に紹介し、一夜の舞踏会を催すしきたりがあつたといふ。このバイルもこれに起因したものであろう。

こうした歴史から式典は逐次全世界に広まつていったことは当然であつう。

当ブランジルにおいても逐年盛に行われろようになつた。

今回の舞踏会、バイレには二十四名の処女が古式ゆかしく輝くばかりに盛装し、舞台正面より一人づつ現われ、一輪の薔薇を受取り、手を引かれ、満場の拍手の裡に着席するさまは、樂の音と共に観衆を夢幻の境に誘い、さながら泰西の絵巻を繰りひろげるが如き豪華絢爛なものであるといふ。

又この式典にはバストスいけ花同好会の諸婦いけ花をもって会場の装飾に当たり、一層の花を添えるとのことである。

このバイルの收入はグルツボ児童の給食費に当てる為め一般の人々の協力を希つてしている由、多數の参加をおすすめする次第である。

バストス農村シンヂケート 情報

去る十月二十七日、予定通り労働省から正式な監督立合人を迎えて合法的打逃挙が行われました。

一体バストスはシンヂケートを作るのか、やめるのか?との声を聞く程長い期間がかかりました。法的な手続きがいつもようす長引き、其間の消息は全く不明でありました為、末端へ適切な説明と連絡に万善を期し得なかつた事は、誠に遺憾と存じて居ります。

此の手抜かりにもかかわらず、加入を承諾された農業者は二百九十一名、選挙投票を行われた方は三百二十二名と誠に理想に近い数字が示されました事は如何に農業者の関心は深く協力への体制が強かつたかを物語るものであると思います。申上げるまでもありませんが、此の組織は第三者の要請や勧誘によるものではありません。あくまでも自主的に内部から盛り上った農民意識に外ありません。

即ち善良なるブランジルの社会人として忠実な国民として日頃義務を果しつつある我々農業者が斯く法人格を有する此の組織を通じて正しい農業者の「権利」を主張しようとする当然の合法的形態が、此の性格と意義をしっかりと我々は把握して育て上げねばならないと思うのであります。

私共農業者が全生産の一%を課税され居ります「フンルラール」農村労働者保健衛生基金が御座います。

バストス年間の売上推定三千数百万コントと致しますと実に三十数万コントの大金が此の基金として積み立てられて居ります。そんな関係から去る十月二十五日にフンルラールの局長をわざわざ当地へ招請致しまして午前中其の基金制度の説明と又、どの様に使用されるかに就いて詳しい回答を求め、午后は各經濟団体の責任者と膝を交えて懇談を致しました。

其の性格上病院問題を主に話し合いの対照と致しまして、局長から毎月三千コントを援助するという確言がありました。が受入側へ病院に種々の問題があります。これもシンヂケートの組織門の一項であります。

(上田 敏雄)

当選役員は十月廿七日発表のシャツバの通りでした即ち

シレトリア・西 徹・崎田春一、山中安彦、

スプレンテ・桧森 正・鶴 秀雄、
コンセリオ・ビスカル 信太 善・豊島重幸・

スプレンテ・桑原寿雄・小林善・
デレガード・アフェラソン 西 徹・
スプレンテ・桧森 正・鶴 秀雄・

金一封 香菱透 御 礼
北森寿雄 祐 小沢 将男
スプレンテ・桧森 正・鶴 秀雄・
佐藤正一

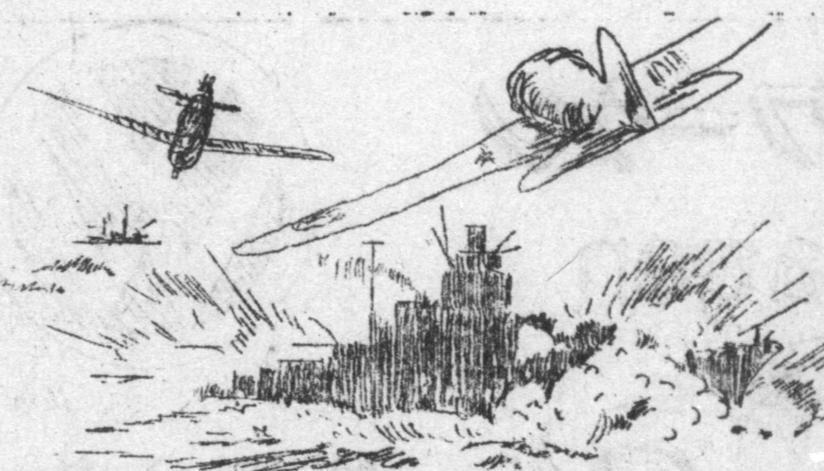
金一封 コント 日語英語資金 御寄付
中海首章 祐 御 礼
北森寿雄 祐 日語 普及会
申上げるまでもありませんが、此の組織は第三者的要請や勧誘によるものではありません。あくまでも自主的に内部から盛り上った農民意識に外ありません。

実戦参加の軍艦・航空機が続出動! これぞ映画史に輝く不滅の戦争名画

ハワイ子。マリ

ハワイ子。マリ

かいせつ



一九四十二年へ昭和十七年、海軍省後援、大本営海軍報道部との共同企画により、太平洋戦争緒戦のハワイ真珠湾攻撃と、マシューの英艦隊撃滅の大戦果を描いた、東宝の超大作。

監督はその前年名作「馬」を演出した山本嘉次郎、撮影監督は名キヤメラマン三村明、田谷英二が初めて大がかりに特殊技術を担当、大河内伝次郎以下東宝のオールスターを動員して、六ヶ月の製作日数と、当時の金で七十七万円（時価三億八千五百円）という巨額の製作費を投じて完成した。

太平洋戦争開戦一周年に当る同年十二月封切公開され、封切八日間だけで一一五万円（時価五億七千五百万円）の収入をあげ、空襲の大ヒットとなり、文部大臣賞、情報局総裁賞、日本雑誌協会賞等を受賞した。

今回シネバーストスにて公開上映される作品は、日本映画の古典、日本映画の歴史という意味から、今日的な改修はいっさい加えず、二十六年前祖國で公開された原形のままのものである。（上映時間約一時間五十分）

○本物の魅力　特撮の効果　映画の醍醐味

本篇に登場する本物の軍艦、本物の飛行機、本物の軍隊、基地、建物等はそのすべてが消失した現在、大変貴重な記録であり、何よりもその迫力は本物だけがもつ、大きな強さであり魅力です。又、田谷英二特技監督が、この作品ではじめて大規模な特殊技術を動員して特にハワイ真珠湾攻撃のシーンの成果は、日本映画史に特筆される程の効果をあげています。

○本物の軍艦、飛行機の質的充実感と、精巧無比は特技撮影の効果が相乗的で迫真力を加え、スペクタクル映画として醍醐味を満喫させてくれます。

十一月二日（日）九時半、三日（月）八時

シネバーストスが他地方に生きんじて

堂々公開！

絶対に見たいことの出来ぬ国宝的フィルム

